

※※2016年2月改訂(第7版 使用上の注意改訂)
 ※2010年9月改訂(第6版 パラ包装追加)

日本標準商品分類番号	
872359	
承認番号	22100AMX01454000
薬価収載	2009年9月
販売開始	1982年12月

便軟化・腸運動促進緩下剤

ビーマス®配合錠

貯法：室温保存（1～30℃）。アルミ袋開封後は防湿・しゃ光。

※使用期限：外箱・アルミ袋・容器ラベルに表示。

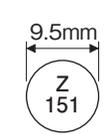
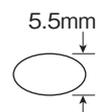
Vemas® combination tab.

※※ **【禁忌】**（次の患者には投与しないこと）

- (1) 急性腹症が疑われる患者
〔症状を悪化させるおそれがある。〕
- (2) 重症の硬結便のある患者
〔症状を悪化させるおそれがある。〕
- (3) 痙攣性便秘けいれんの患者
〔症状を悪化させるおそれがある。〕

【組成・性状】

販売名	ビーマス配合錠	
剤形	錠剤	
成分・含量 1錠中	カサンスラノール 15.0mg	ジオクチルソジウムスルホサクシネート 30.0mg
添加物	乳糖、二酸化ケイ素、トウモロコシデンプン、カルメロースカルシウム、エチルセルロース、タルク、ステアリン酸マグネシウム、精製セラック、ヒマシ油、白糖、ゼラチン、アラビアゴム、沈降炭酸カルシウム、酸化チタン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、カルナウバロウ、黄色5号アルミニウムレーキ、青色2号アルミニウムレーキ、赤色3号アルミニウムレーキ	
色調・性状	淡紅色の糖衣錠	

外形	表	裏	側面
			
識別コード	Z151		

図は実寸大 重量400mg

【効能・効果】

便秘症

腹部臓器検査時又は手術前後の腸管内容物の排除

【用法・用量】

通常成人1回5～6錠を就寝前、又は1日6錠を2～3回に分割して、多量の水とともに経口投与する。
 なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

連用により耐性の上昇が起こるので長期連用を避けること。

※※2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
消化器 (注1)	腹痛、腹鳴、腹部膨満感、悪心、腹部不快感、口渇
過敏症 (注2)	発疹

(注1) 長期投与により結腸粘膜に一過性の色素沈着を生じることがある。

(注2) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、減量するなど注意すること。

4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

(1) 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること。

〔妊娠中の投与に関する安全性は確立していない。〕

(2) 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には大量投与を避けること。

〔子宮収縮を誘発して流産の危険性がある。〕

※※(3) 授乳中の婦人には投与しないことが望ましい。

〔カサンスラノールがヒト母乳中に移行し、乳児の下痢を起こすことがある。〕

5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない（使用経験が少ない）。

6. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤の投与により尿が黄褐色又は赤色を呈することがある。

7. 適用上の注意

※※薬剤交付時

PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。

[PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔を起こして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。]

※【取扱い上の注意】

安定性試験

PTP包装

長期保存試験（室温、なりゆき湿度、5年）の結果、本剤は通常の流通下において5年間安定であることが確認された。(3)

バラ包装

加速試験（40℃、相対湿度75%、6箇月）の結果、本剤は通常の流通下において3年間安定であることが推察された。(4)

【包装】

PTP包装：100錠 1,000錠

※バラ包装：1,000錠

【主要文献】

- ①Laurence L.B：グッドマン・ギルマン薬理書（第9版）P.1227, 廣川書店, 1999
- ②Laurence L.B：グッドマン・ギルマン薬理書（第9版）P.1228, 廣川書店, 1999
- ※③ビーマス配合錠の長期保存試験（PTP包装）：社内資料, 2010. 資料番号 VMN-S-01
- ※④ビーマス配合錠の加速試験（バラ包装）：社内資料, 2010. 資料番号 VMN-S-02

【文献請求先】

主要文献として記載されている資料をご希望の方は下記にご請求ください。

日本臓器製薬 くすりの相談窓口
〒541-0046 大阪市中央区平野町2丁目1番2号
TEL(06)6233-6085 土・日・祝日を除く 9:00~17:00
FAX(06)6233-6087
ホームページ <http://www.nippon-zoki.co.jp/>

【薬効薬理】

1. カサンスラノール

カスカラサグラダ皮中の有効配糖体で腸の蠕動運動を促進し、その作用は自律神経遮断剤あるいは抗コリン剤処置による影響を受けない。(1)

2. ジオクチルソジウムスルホサクシネート

界面活性剤で、水分の少なくなった硬結便に水分を浸透させ、柔らかい便として排便を容易にする。(2)

【有効成分に関する理化学的知見】

(1)一般名：カサンスラノール

Casanthranol

性状：黄褐色～褐色の粉末で、特異なおいがあり、味はわずかに甘味を有し、後に苦味が残る。水又は無水エタノールに溶けにくく、エーテルにほとんど溶けない。

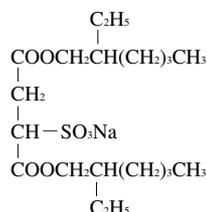
(2)一般名：ジオクチルソジウムスルホサクシネート

Diocetyl Sodium Sulfosuccinate

化学名：Sodium 1,4-bis (2-ethylhexyl) sulfosuccinate

分子式：C₂₀H₃₇NaO₇S (444.57)

構造式：



性状：白色のろう状又は樹脂状物質で、オクチルアルコールのような特異なおいがある。エーテルに極めて溶けやすく、エタノール又はクロロホルムに溶けやすく、水又はメタノールにやや溶けにくい。吸湿性である。